

件名	復命書：第21回丸森町復興推進本部会議		
期間	自令和 4年 7月11日 (月)	場 所	役場2階庁議室
	至令和 年 月 日		
内 容			

1.出席者 別紙のとおり

2.開会（司会：復興対策室長補佐）

3.議題（議事進行：本部長（町長））

（1）復旧・復興の進捗状況について

（2）被害状況及び被害調査・被災者生活支援等一覧表について《説明：復興対策室長》

- ・資料1、2について説明
- ・資料1について、新たに内川の堰改築工事の内容を追記した。
また、新たに「新たなまちづくり関連事業」のページを追加し、国道349号の別線整備や、河川防災ステーションの整備など復興関係の事業を掲載している。

【質疑等】（○：質疑、●：応答）

○建設課長

- ・町東頭首工の完成後の写真が掲載されているが、これは仮復旧である。
- ・国道349号の別線整備について、6kmの整備区間のうち1kmのみが着工延長となっているが、既にトンネル2箇所が着手されている。これは着工延長に含まれないのか。

●復興対策室長

- ・各機関に確認し、写真等の差し替えを行う。

（会議終了後確認事項）

※1 町東頭首工について県に改めて確認したところ、県による当初の復旧工事は完了しており、今後追加工事が行われるとの回答があった。ただ復旧箇所として本資料に掲載することは、誤解を生む可能性があるため、別の箇所（大内字石宇）の頭首工復旧後の写真を掲載する。

※2 国道349号別線（山側ルート）整備について宮城南部復興事務所に確認したところ、トンネル2箇所は既に着工しているものの、それをもって計約3.5kmの区間を全て着工済とすることは、実際の工事状況とあまりにも乖離するため、全てを着工延長として表記することはできないとのことだった。今後のトンネル掘削の進捗によって、着工延長に追加していく予定である。

なお、今回の着工延長の0.4km増は新たに着工した橋梁下部工や盛土等の区間の総計である。

※次ページに続く

○総務課長

- ・河川防災ステーションの整備スケジュールについて、より詳しいものを送付するので差し替え願う。

○農林課長

- ・内川、新川、五福谷川において、堤防の腹付けが進められているが、資料1にはこれから追加するのか。
- ・資料1の「新たなまちづくり関連事業」に、竹谷、羽入での基盤整備事業の掲載が必要と考えているため、今後復興対策室と協議したい。

●復興対策室長

- ・今後の掲載内容について、それぞれ協議する。

※その他各課長等より御意見をいただいた資料1, 2の体裁等については、全て修正済みである。

※以上